

## 『学び・ナビ』

発行責任者  
校長：有賀 真道  
学習担当：川野 邊勝也

## 進路実現に備えて～その1～



1月10日の学法石川高校A日程を皮切りに、平成29年度入試がスタートし、現在、県立I期選抜まで終了しました。

1・2年生にも1年後、2年後を見越した学習が出来るよう、入試に関する情報を提供していきたいと思えます。

《私立高校編》

私立高校の受験は、主に①推薦入試(専願・併願)、②一般入試(専願・併願)の二種類があります。一般入試は試験当日の実力勝負がメインとなりますが、推薦入試については、中学校3年間の頑張りが評価される入試と言えます。

〔推薦入試について〕

- ・ 推薦入試は、各校が示す出願資格(人物優秀、学習成績：評定、欠席日数：〇日以内等)を満たし、学校長の推薦が得られる生徒が受験できるシステムです。
- ・ 地元にある学法石川高校の例で見てみましょう。

【学石A日程】特別進学課程：学業推薦(専願・併願)

## 1 出願資格

平成〇〇年3月中学校卒業見込みの者で、合格した場合入学が確約でき中学校長が次の条件を満たしていると認め、推薦する者。

(1) 特別進学課程で**4年制大学進学を希望する者**。

(2) 中学校3年間(3学年は12月末までのもの)における5教科の5段階評定の合計が**63以上(専願)**、**65以上(併願)**である者。

## 2 試験科目

作文(600字)、面接

学石A日程は、特別進学課程のみでの実施となります。大学進学を前提とした課程ですから、まずはそれが前提となります。そして、重要なのが評定です。専願の場合63以上の評定が必要となりますが、平均すると「4.2」、併願の場合65以上ですので「4.3」という高い評定が必要となります。中学校時代の頑張りが評価されることになり、試験科目も作文と面接と、一般入試よりも優遇されることとなります。

【学石B日程】特別進学課程・普通課程(専願推薦)

## 1 評定

特別進学課程：学業推薦 **5教科合計60以上(4.0以上)**

留学推薦 **9教科全て3以上(留学意志が高い者)**

普通課程：留学推薦 **9教科全て3以上(留学意志が高い者)**

一般推薦 **5教科合計48以上(3.2以上)**

スポーツ推薦 **9教科合計70以上(2.59以上)**

## 2 試験科目

国語、数学、英語(リスニングを含む)の学科試験と面接

学石B日程は、専願推薦となります。上に示した評定をクリアすることが最低条件となります。推薦入試を受験したくても、人物がいかに優れていても、評定をクリアしなければ、学校からの推薦を頂くことはできません。評定は、1年生から3年生までの積み重ねです。3年生になってから頑張ろうとしても間に合わないのです。ですから、1・2年生のうちから頑張っておかないといけないということがわかりますよね。

